

市職員を招き福祉関係の話を聞きます — 第1回のテーマは「ユニバーサルデザイン」(総合の時間 9月29日)

「中学校での夏服着用もあと1週間」——先日
の学年通信で登校する生徒の写真につけた説明
です。来週から冬服に衣替え。登校風景も秋色
の深まりとともに色合いが変わっていきます。

中学校生活も残すところ半年余りとなりました。
制服に限らず、各種活動や学校行事などで
「中学校生活の最後」が出てくることでしょう。

卒業期は別にしても、3年生に感傷的な気持
ちは似合いません。これまでの集大成として、
下級生に範を示せるような行動や、リーダーシ
ップを発揮できることを期待しています。

今日は中間テスト。生徒は渡された問題に目
をこらし解答用紙に鉛筆を走らせています。「実
力テストと中間テストが続き、何を勉強してい
いのか迷う。」——生活ノートにこんな文が書
かれていたと担任教師が話していました。

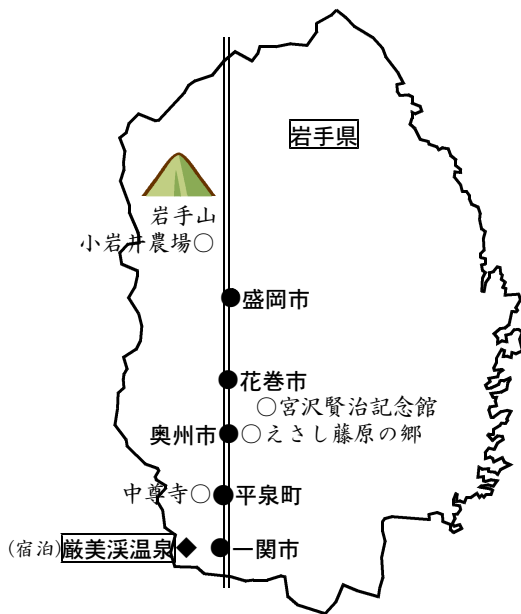
定期テストと学力テストは、出題される範囲
が異なり目的も違います。授業に集中し、効果
的な復習を通して現在学んでいることを身につ
けるとともに、1・2年生の学習を振り返る計
画的な家庭学習が大切です。自主的に取り組ん
だ夏の学習習慣が生かされる時です。

秋に生かす 夏の学習習慣

修学旅行に向けて(9)

—施設見学の仕方—

修学旅行では様々な歴史的遺構や文化施設を見学します。コロナ禍の中、どの施設もそれぞれの行政で定めた「感染防止ガイドライン」に則って、感染防止の様々な手立てを講じています。それぞれのHPで確認すると、共通している点が見えてきました。



真路じつげん君

中学校や教室だとみんな知っているから、ハメを外すこともあるけど、修学旅行ではそうは行かない…。特にコロナ対策もあるから注意が必要だね。

様々な見学地には、好間中学生以外の人も多く訪れます。学校の中で過ごすのとは違ったマナーや心がけが必要になります。それを学び実践するのも旅行の目的の1つです。



好間さつき先生

感染防止の取り組み

	中尊寺	えさし藤原の郷	宮沢賢治記念館	小岩井農場
	西磐井郡藤原町平泉衣閤 202 Tel 0191-46-2211	奥州市江刺岩谷堂字小名丸 86 Tel 0197-35-7791	花巻市矢沢第一地割 1-36 Tel 0198-31-2319	雫石町丸谷地 36-1 Tel 019-692-4321
来訪者取組	① 施設入口で非接触型の検温器などで体温を測定する。(体調が悪い場合は入場を控える。) ② 様々な場所に消毒液が置いてあるので、手指消毒をこまめに行う。 ③ マスクを常時着用し、大声での話を控える。 ④ 他の訪問者との間隔(ソーシャルディスタンス)を空ける。			
施設取組	① 検温などにより働いている人の健康管理を毎日行っている。マスクを着用している。 ② 施設や設備の換気や、接触箇所などの消毒を定期的に行っている。 ③ 受付や売店では飛沫防止シートを設置し、トレーでの現金受渡を行っている。 ④ 消毒液を設置するとともに座席などに間隔を設け、入場する人数の制限を行っている。			

【学年目標】 ■自ら判断し行動し下級生の模範となる生徒 ■自ら学びに取り組む生徒
 ■お互いの良さを認め、思いやる気持ちを持てる生徒

いわき市立好間中学校 郵便番号 970-1143 福島県いわき市好間町小谷作字竹ノ内1-1
 電話番号 0246(36)2204 FAX 0246(36)2338